

証券コード：3091

株式会社ブロンコビリー

# 2020年第2四半期 決算説明資料

## ～ 目 次 ～

- |                         |      |
|-------------------------|------|
| 1. 2020年12月期 第2四半期決算概要  | P 2  |
| 2. 2020年12月期 業績予想及び配当予想 | P 18 |
| 3. 参考資料                 | P 28 |

# 1. 2020年12月期 第2四半期決算概要

# 2020年 第2四半期 決算概要



(期間：2020年1月1日～2020年6月30日)

単位：百万円、%

	2019年		2020年		対 比 前 年
	実 績	売上比	実 績	売上比	
売上高	11,145	100.0%	7,723	100.0%	69.3%
売上原価	3,052	27.4%	2,175	28.2%	71.3%
売上総利益	8,093	72.6%	5,548	71.8%	68.6%
販管費	6,924	62.1%	6,035	78.1%	87.2%
営業利益	1,168	10.5%	▲487	▲6.3%	—
経常利益	1,202	10.8%	▲449	▲5.8%	—
当期純利益	773	6.9%	▲866	▲11.2%	—

※ 新型コロナウイルス感染対策の休業等もあり、2007年の上場以来初の赤字

※ 既存店前年比 売上高 **68.9%** (客数 70.5%、客単価 97.7%)

※ 期末店舗数 **133店舗** (閉店1店舗)

## 売上

営業時間の短縮、休業により減少  
約6割の店舗を4月の23日間休業

## 特別利益

87百万円  
雇用調整助成金、特別有給助成金の申請額を計上

## 特別損失

2億23百万円  
休業期間中の賃借料・減価償却費、給与手当等を  
販管費から振替計上

3億11百万円  
閉店予定6店舗の減損損失を計上

## 販管費

販促引当金3億9百万円  
6月に配付した「ありがとうキャンペーン」  
クーポンの値引金額を引当計上

# 新型コロナウイルス対策

## 店舗

- ・従業員のマスク着用、体調管理の徹底
- ・除菌の徹底（テーブル・ドア等の除菌、トング・レードル等の交換頻度増、消毒液の設置）
- ・飛沫防止用カーテン・スニーズガード設置
- ・ソーシャルディスタンスの確保（立ち位置の目印を設置）
- ・単品サラダ、テイクアウトの導入

## 販促

株主優待券、スクラッチ券などの販促券の有効期限を延長

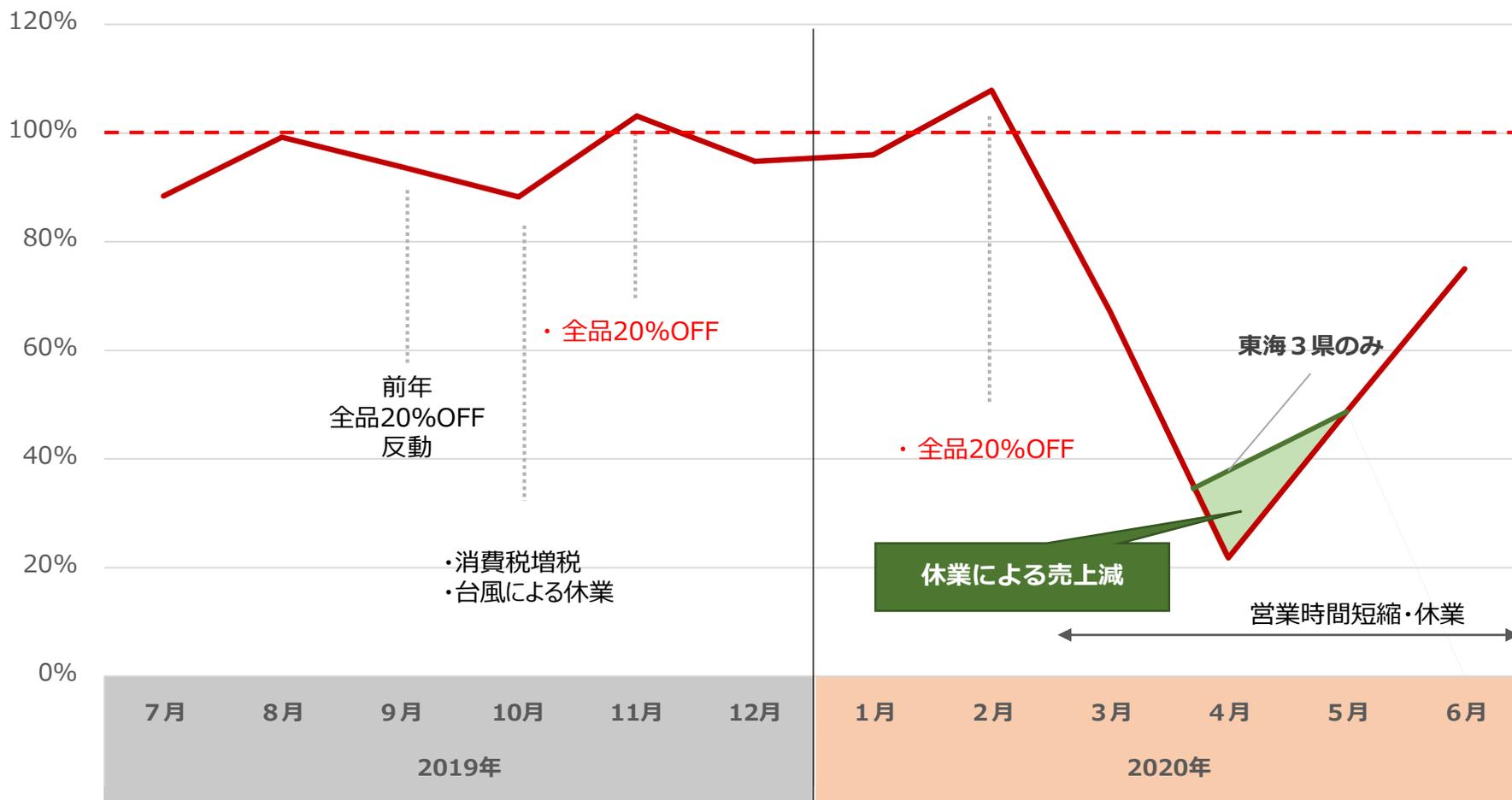
## 経費

役員報酬の減額 4～9月の6ヶ月間  
賃料の減額交渉 他

## 財務

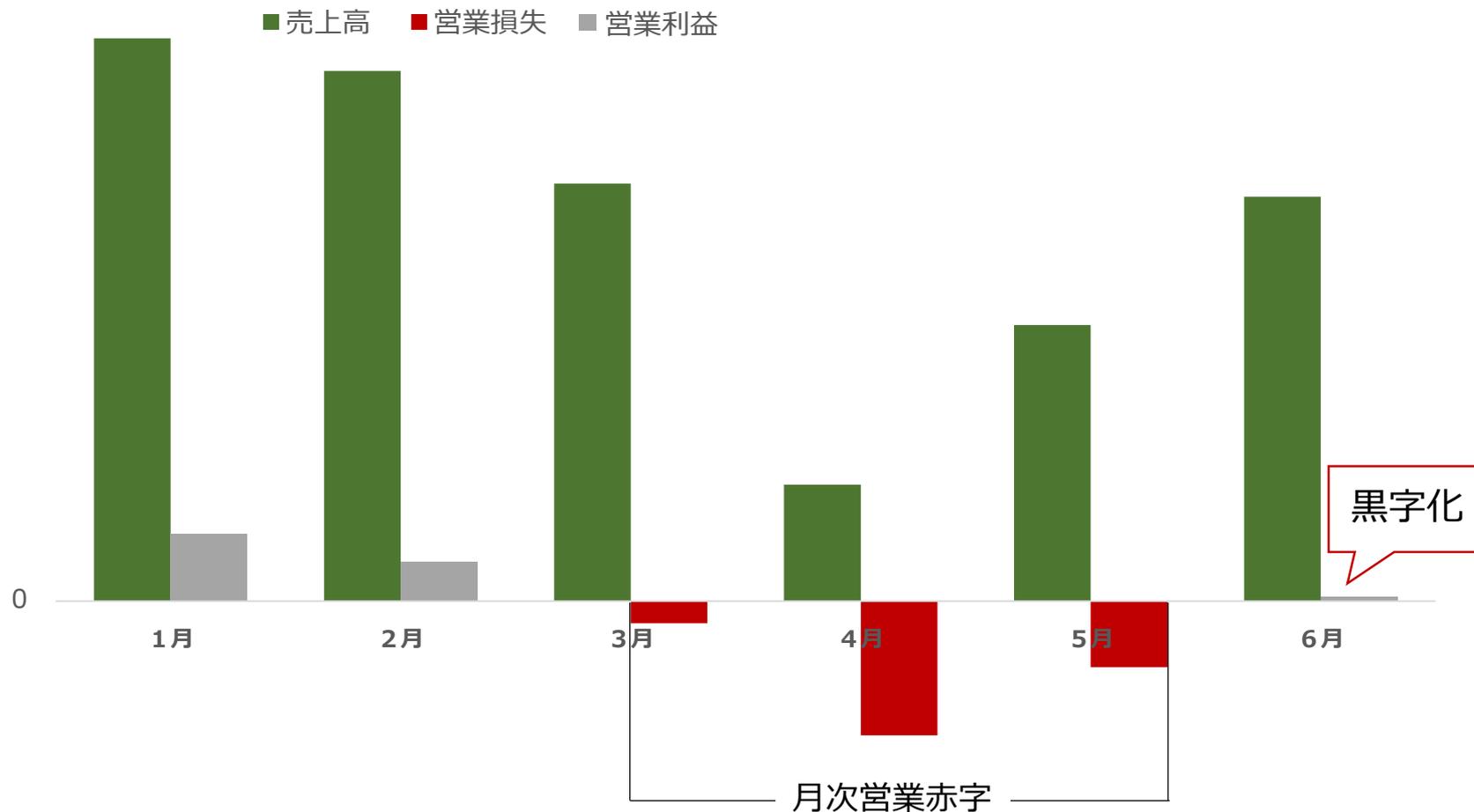
三菱UFJ銀行より50億円の長期借入を実施

# 月別 既存店売上高前年比 推移



3月より新型コロナウイルス感染拡大により、徐々に客数減少  
さらに緊急事態宣言を受けて、4月には約6割の店舗を休業

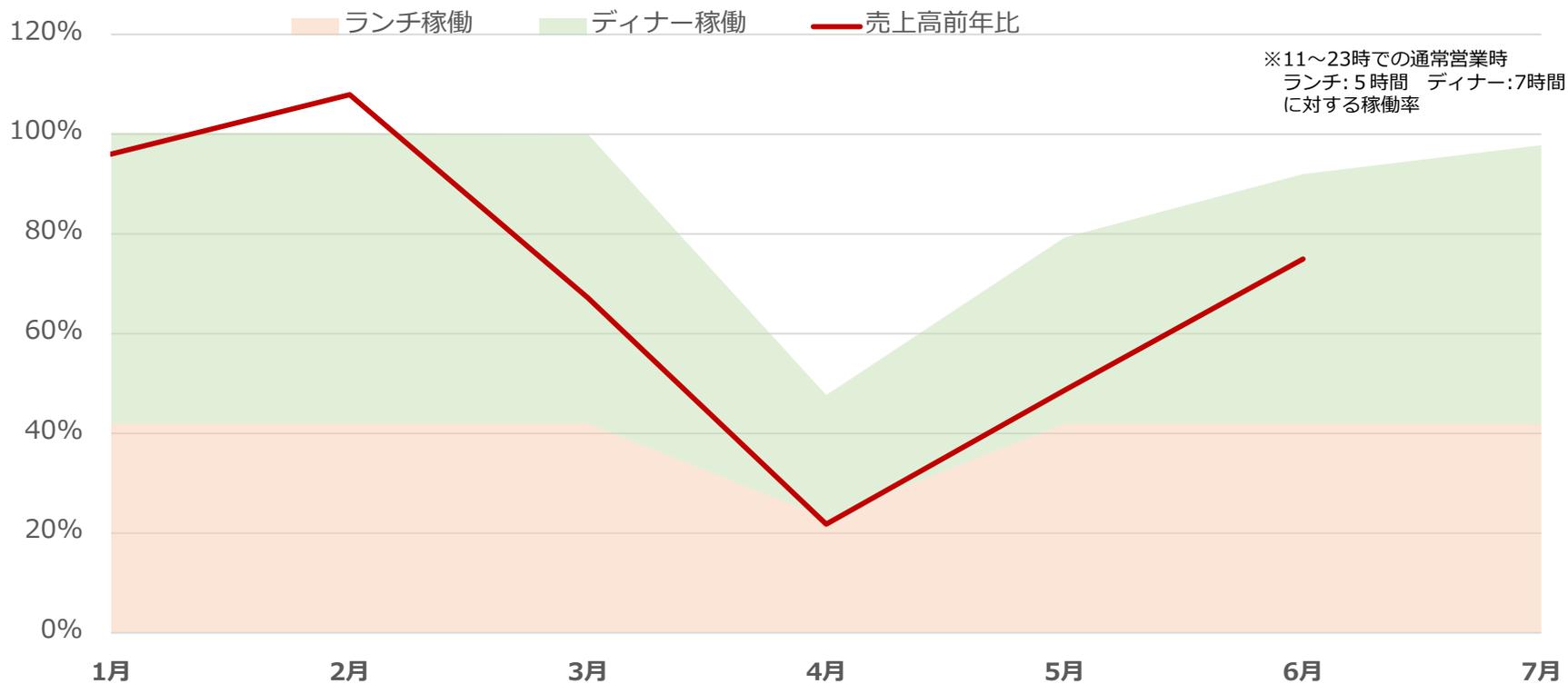
# 月次 売上高・営業利益



3～5月は営業赤字

→ 6月既存店売上高前年比75.0%でも営業黒字

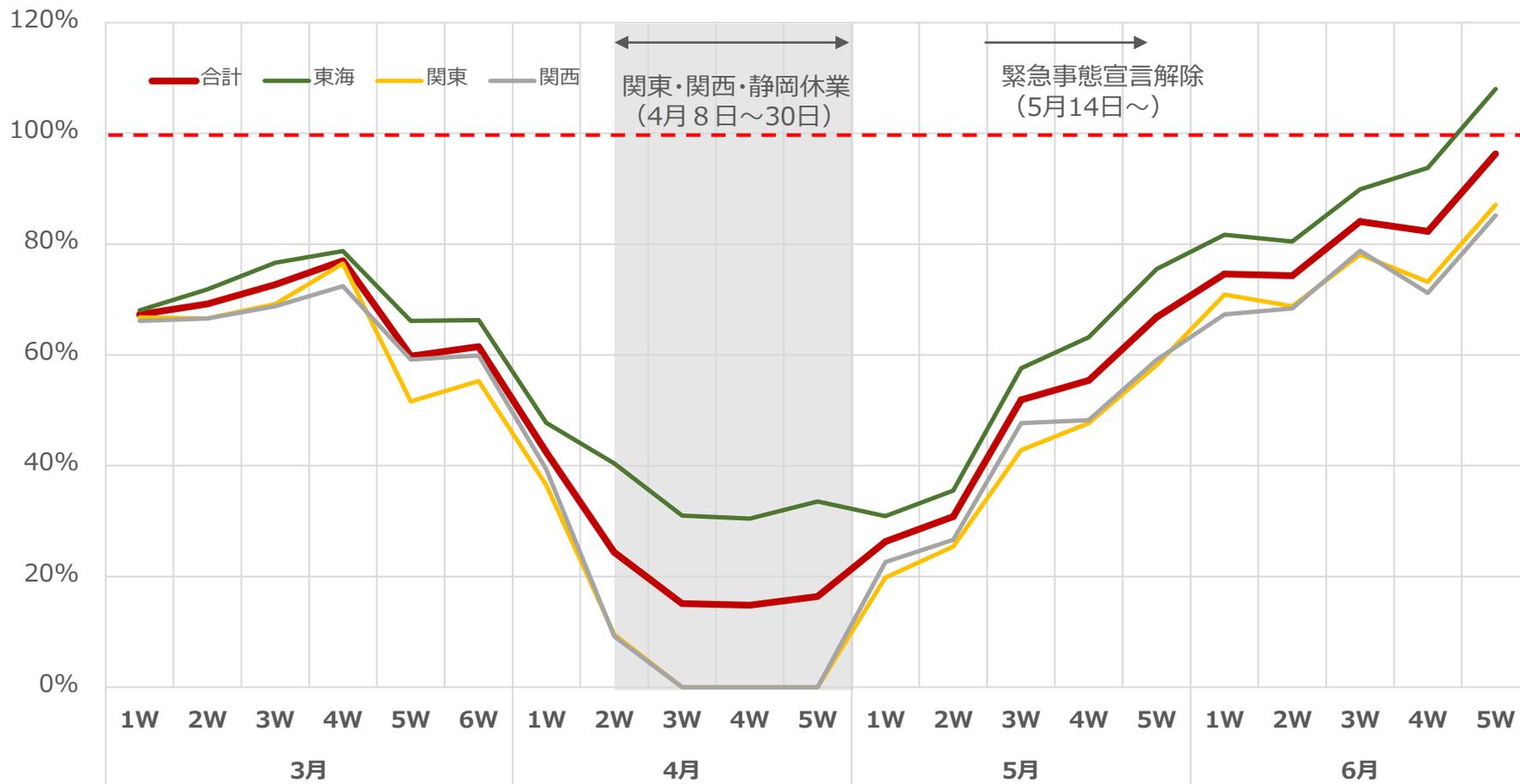
# 月別 店舗稼働率と既存店売上高前年比の推移



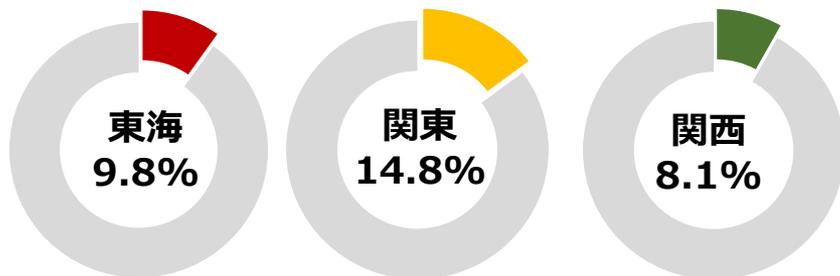
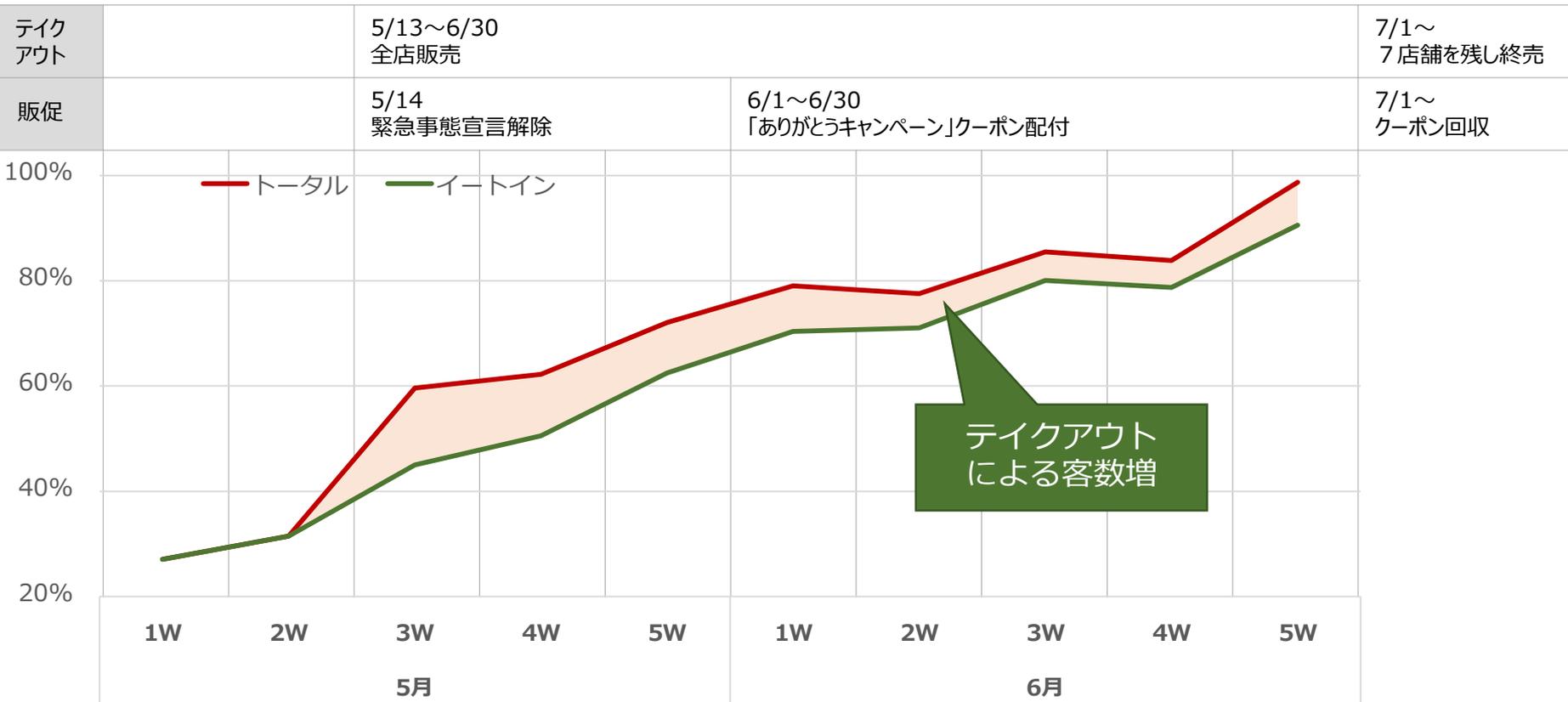
	3月28日～	4月8日～	4月17日～	5月1日～	5月22日～	5月29日～	7月1日～
東 海	閉店23時	閉店21時	閉店20時	閉店20時	閉店22時		閉店23時 (40店舗除く)
関 西		(静岡：休業)					
関 東	閉店22時	休業		閉店20時		閉店22時	

# 週別 既存店売上高前年比 推移

緊急事態宣言解除以降、回復傾向が続く



# 週別 既存店客数前年比 推移



テイクアウト導入によって、来店客数増加  
コロナ禍でも来店の機会創出



イートインへのリピートへ

# 上期施策①商品 テイクアウト (5/13~6/30)



赤身肉の  
濃厚な  
味わい

**炭焼き**ハラミステーキ重  
¥880 (税込 ¥950)



ふっくら  
ジューシー  
合挽き

ビリーハンバーグ弁当  
¥680 (税込 ¥734)



炭焼きの  
香り  
肉厚チキン

**炭焼き**チキンステーキ弁当  
¥680 (税込 ¥734)



香ばしく  
パリッと  
ジューシー

からあげ弁当  
¥680 (税込 ¥734)

4月中旬	<b>試験導入</b>	・愛知県内3店舗でテスト
5月13日	<b>全店展開</b>  	・コロナ禍でのお客様のマインドに合わせた提供 ・ステーキ・ハンバーグ専門店ならではの時間がたってもおいしいメニュー4種類を厳選
6月30日	<b>7店舗を残し終売</b>	・継続店舗では新たなテイクアウトメニューの模索

# 上期施策②販促 ありがとうキャンペーン (6/1~6/30)



- ◆ 配付期間：6月1日~30日
- ◆ 対象：お食事されたお客様全員

- ◆ 「ありがとうクーポン券」  
30%OFF・20%OFF・10%OFFの  
3枚つづり  
※値引上限3,000円、店内飲食のみ使用可

- ◆ 有効期間：7月1日~12月30日

テイクアウトのお客様にも配布  
店内飲食での再来店を促進

計3回お得になるクーポン券  
来店頻度の増加

ニューノーマルのなかで、  
お客様それぞれのタイミングで  
「外食」を楽しんでいただける

# 上期施策③商品 沖縄ご当地フェア (6/17～現在)

季節の旬の野菜  
四季折々の  
オリジナルサラダ

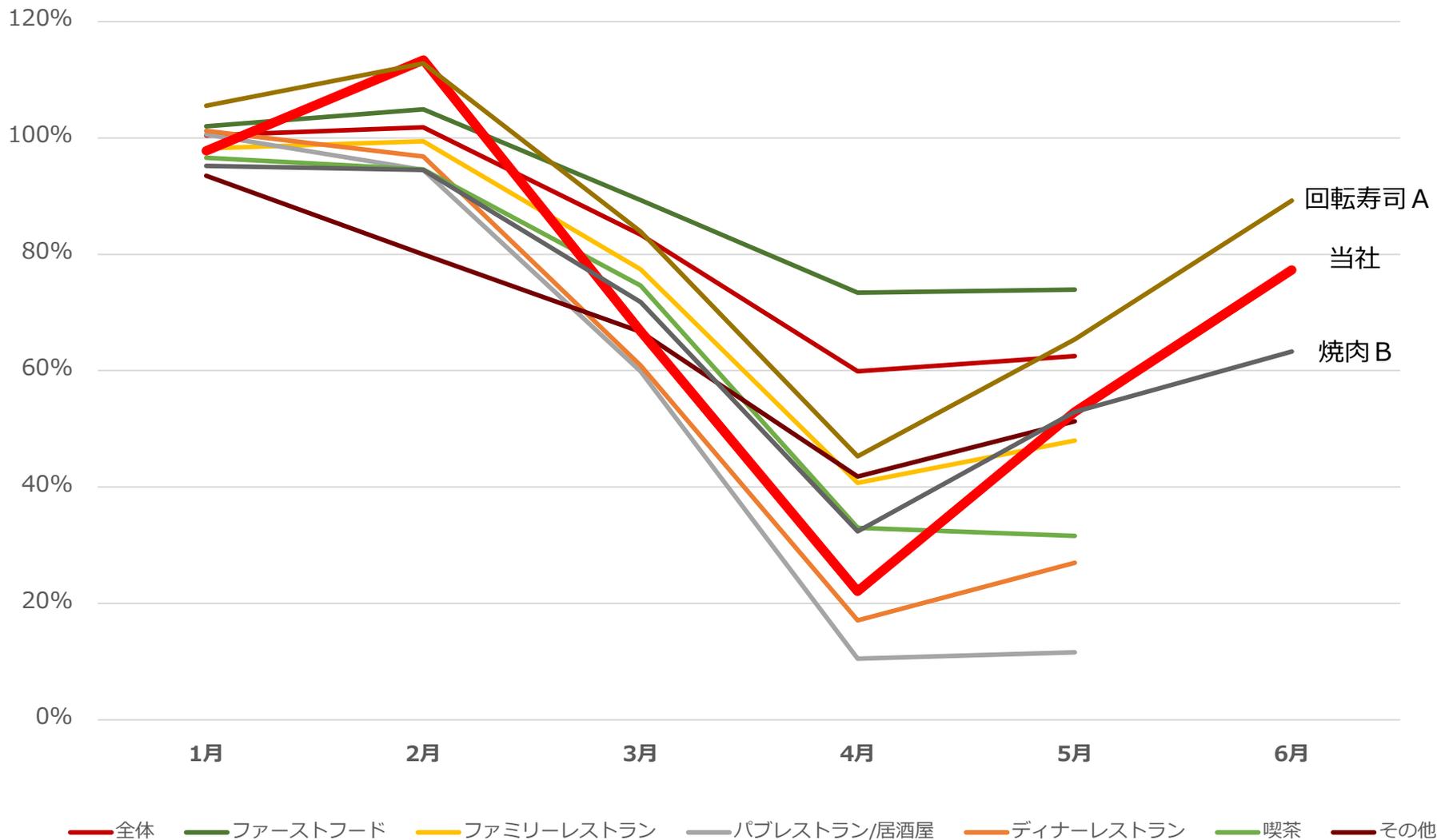


ご当地食材  
食文化

- ◆「その地域にいかなければ体験できない」  
旅行気分を味わえる
- ◆なかなか遠方への旅行に足が向かない今  
お客様に寄り添った企画
- ◆今後も様々な地域の料理や食材を使った  
サラダを開発し、「ご当地フェア」を  
開催予定



# 外食産業 客数前年比の推移



注) 日本フードサービス協会、各社のHPより当社独自で調査・集計したものです。

# 貸借対照表

単位：百万円

		2019年 12月31日	2020年 6月30日	増減額
資 産	流動資産	8,421	<b>12,461</b>	+4,040
	固定資産	12,620	<b>12,040</b>	▲580
	合 計	21,041	<b>24,501</b>	+3,459
負 債	流動負債	2,457	<b>1,973</b>	▲484
	固定負債	607	<b>5,587</b>	+4,980
	合 計	3,065	<b>7,560</b>	+4,495
純資産	資本金	2,210	<b>2,210</b>	0
	利益剰余金	13,582	<b>12,535</b>	▲1,047
	合 計	17,976	<b>16,940</b>	▲1,036
<b>自己資本比率</b>		<b>85.2%</b>	<b>68.9%</b>	<b>▲16.3%</b>

**新型コロナウイルス感染拡大等  
不測の事態に備え  
手元資金の確保**



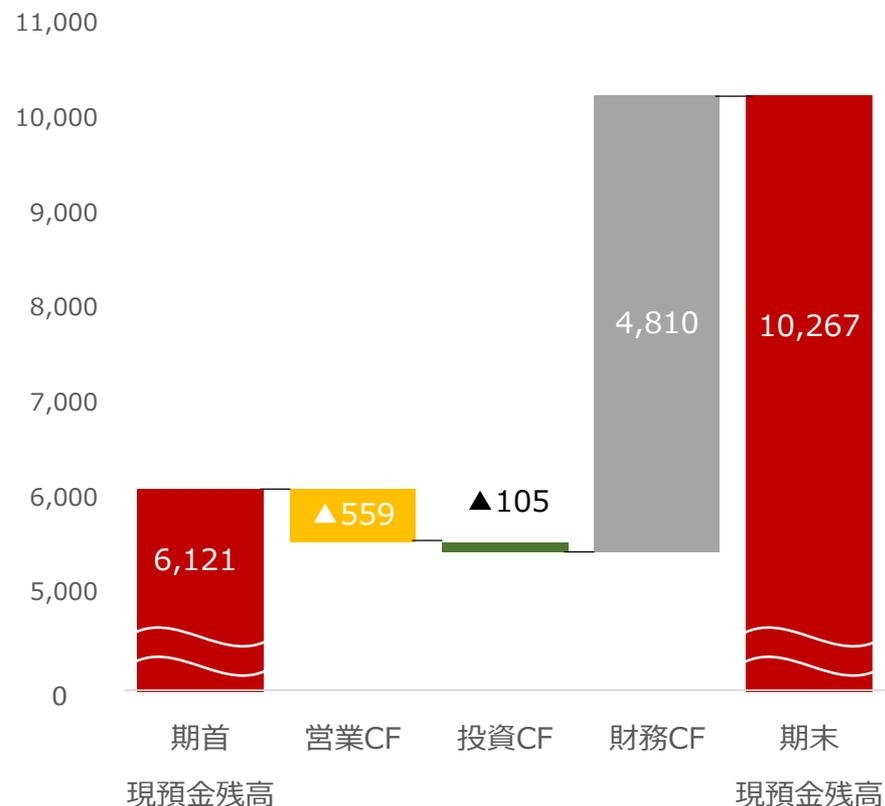
- ◆長期借入金 50億円
- ◆設備投資 出店・改装の延期

設備投資額		<b>64百万円</b>	
【内 訳】		単位：百万円	
店 舗	新 店	0店舗	—
	改 装	0店舗	—
	その他		60
その他	ファクトリー（自社工場）		1
	その他		2

# キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

	2019年 12月31日	2020年 6月30日
現金及び現金同等物の 期首残高	5,909	<b>6,121</b>
営業活動による キャッシュ・フロー	2,420	<b>▲559</b>
投資活動による キャッシュ・フロー	<b>▲1,837</b>	<b>▲105</b>
財務活動による キャッシュ・フロー	<b>▲371</b>	<b>4,810</b>
現金及び現金同等物の 期末残高	6,121	<b>10,267</b>
現金及び現金同等物の 増減額	211	<b>4,146</b>



# 2020年第2四半期 都府県別実績

		店舗数	売上高 (百万円)	既存店 前年比	構成比	退店
東 海	愛知県	42	2,793	76.1%	36.2%	朝日店
	岐阜県	10	586	75.6%	7.6%	
	三重県	4	243	78.1%	3.2%	
	静岡県 ※	8	380	69.1%	4.9%	
	計	64	4,004	75.4%	51.9%	
関 東	東京都 ※	10	552	64.8%	7.2%	
	埼玉県 ※	12	646	63.8%	8.4%	
	神奈川県 ※	13	764	61.6%	9.9%	
	千葉県 ※	14	648	62.6%	8.4%	
	計	49	2,612	63.0%	33.8%	
関 西	滋賀県 ※	4	189	64.7%	2.5%	
	京都府 ※	4	194	63.8%	2.5%	
	大阪府 ※	6	432	61.6%	5.6%	
	兵庫県 ※	5	232	58.9%	3.0%	
	奈良県 ※	1	57	—	0.8%	
	計	20	1,106	62.0%	14.3%	
合計		133	7,723	68.9%	100.0%	1 店舗

※は4月休業対象都府県

## 2. 2020年12月期 業績予想及び配当予想

# 2020年12月期 下期業績予想



(期間：2020年7月1日～2020年12月31日)

単位：百万円、%

	上期		下期		年間	
	実績	売上比	実績	売上比	実績	売上比
売上高	7,723	100.0%	9,276	100.0%	17,000	100.0%
売上原価	2,175	28.2%	2,604	28.1%	4,780	28.1%
売上総利益	5,548	71.8%	6,671	71.9%	12,220	71.9%
販管費	6,035	78.1%	6,084	65.6%	12,120	71.3%
営業利益	▲487	▲6.3%	587	6.3%	100	0.6%
経常利益	▲449	▲5.8%	599	6.5%	150	0.9%
当期純利益	▲866	▲11.2%	416	4.5%	▲450	▲37.8%

注) 業績予想は2020年7月15日に修正発表しております。

## <下期前提>

※ 既存店前年比 売上高83.5% 客数82.8% 客単価100.8%

※ 設備投資額 91百万円、期末店舗数 128店舗 (下期閉店5店舗を計画)

# 業績予想の下期前提条件

## 売上

新型コロナウイルスの影響

第2波、第3波は予測できないため見込まず、  
withコロナでの感染拡大防止による一定程度の  
影響を考慮

他

## 仕入

需給のバランスは上期を前提とする

## 経費

賃料の減額

(下期賃料の約9.8%の減額)

出店・改装を来期に見送り

役員報酬の減額 (4～9月)

※新型コロナウイルス感染拡大、緊急事態宣言の発令、休業要請、  
外出自粛要請などが発生した場合は、売上がさらに減少する可能性あり

# 2020年12月期 通期業績予想



(期間：2020年1月1日～2020年12月31日)

単位：百万円、%

	2018年		2019年		2020年		対 比 前 年
	実 績	売上比	実 績	売上比	業績予想	売上比	
売上高	22,432	100.0%	22,324	100.0%	17,000	100.0%	76.2%
売上原価	6,124	27.3%	6,104	27.3%	4,780	28.1%	78.3%
売上総利益	16,307	72.7%	16,219	72.7%	12,220	71.9%	75.3%
販管費	13,710	61.1%	13,824	61.9%	12,120	71.3%	87.7%
営業利益	2,597	11.6%	2,395	10.7%	100	0.6%	4.2%
経常利益	2,669	11.9%	2,458	11.0%	150	0.9%	6.1%
当期純利益	1,787	8.0%	1,544	6.9%	▲450	▲37.8%	—

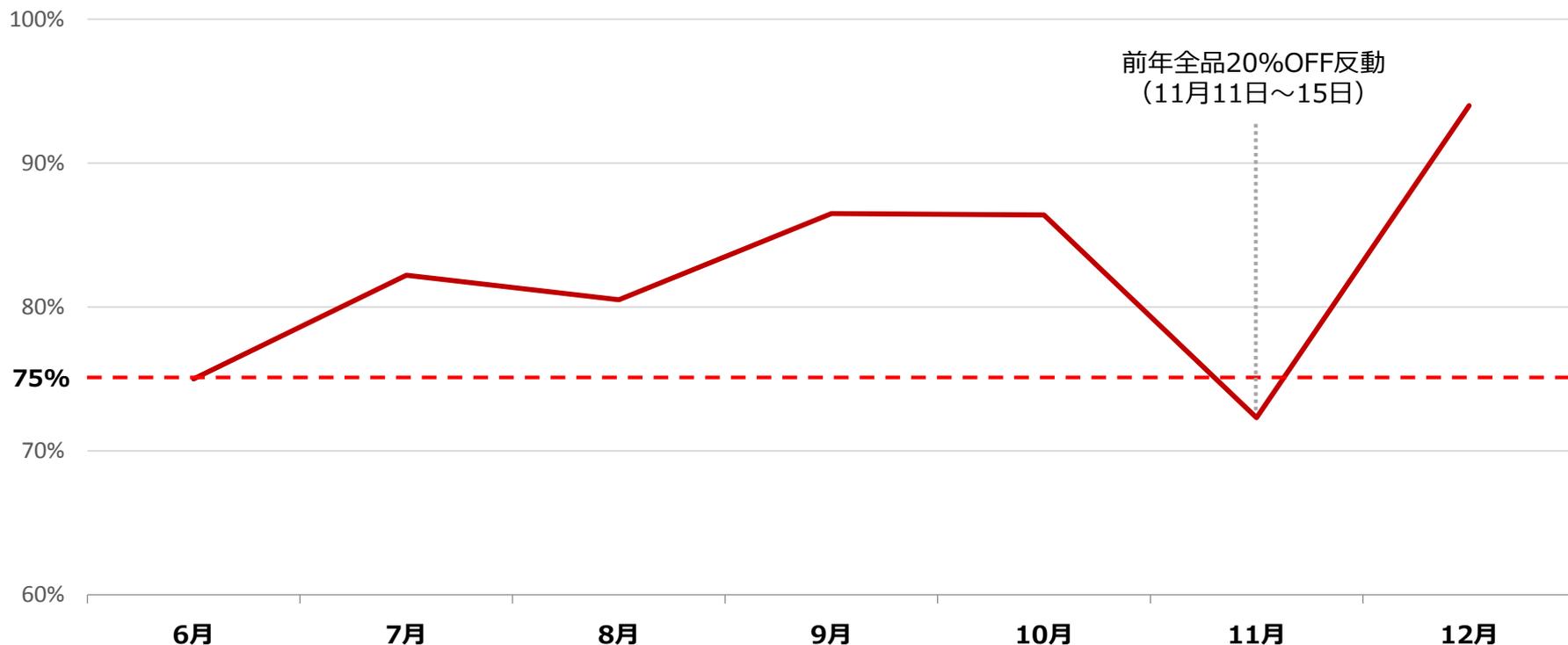
注) 業績予想は2020年7月15日に修正発表しております。

<通期>

※ 既存店前年比 売上高76.1% → **営業利益・経常利益ともに黒字化**

# 既存店売上高前年比推移

下期は一定程度の影響を残し、回復基調の前提



	実績						計画					
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
売上高	96.0%	107.9%	67.2%	21.8%	48.7%	75.0%	82.2%	80.5%	86.5%	86.4%	72.3%	94.0%
客数	96.5%	112.5%	66.5%	22.3%	53.3%	77.6%	82.7%	81.8%	86.5%	85.3%	68.4%	93.3%
客単価	99.4%	95.9%	100.9%	97.6%	91.5%	96.6%	99.4%	98.4%	100.0%	101.3%	105.7%	100.7%

# 下期施策①商品 ～夏のステーキ祭り～

## 2020日本を元気に！ ブロンコビリー夏のステーキ祭り

人気のステーキ&新メニューを  
“今だけの特別価格”で提供

### ◆第1弾

7月10日～7月31日

極選リブローズステーキ  
やわらかヒレステーキ



### ◆第2弾

8月1日～31日 新メニューで継続

### ◆第3弾も検討中

新型コロナウイルス感染拡大で  
落ち込んだ消費を喚起

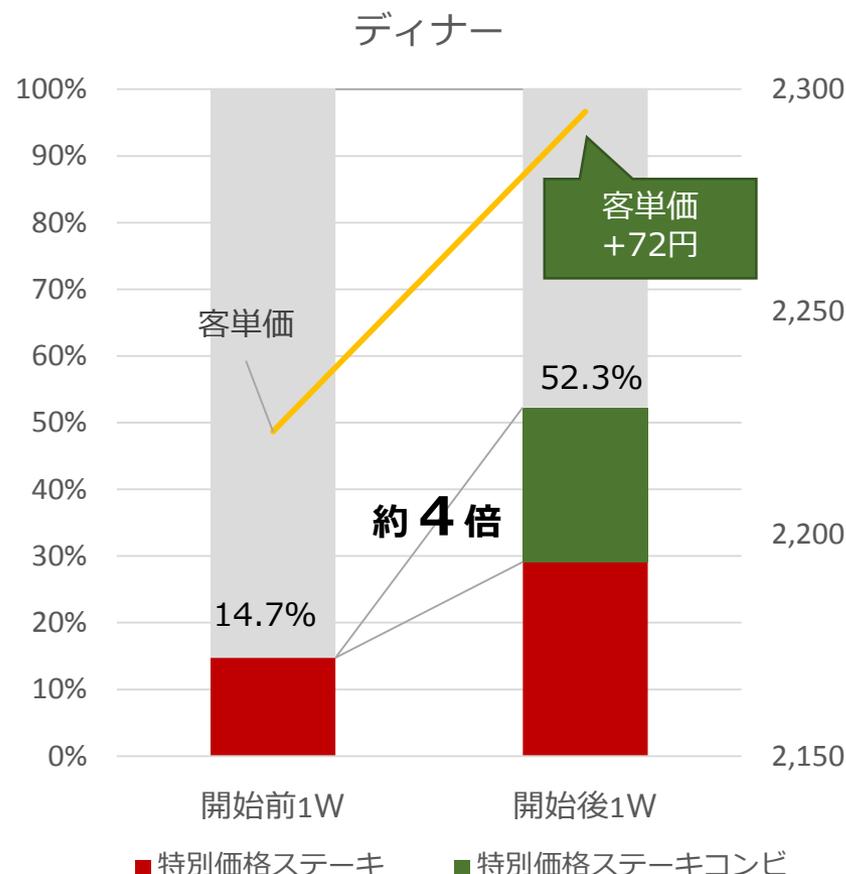
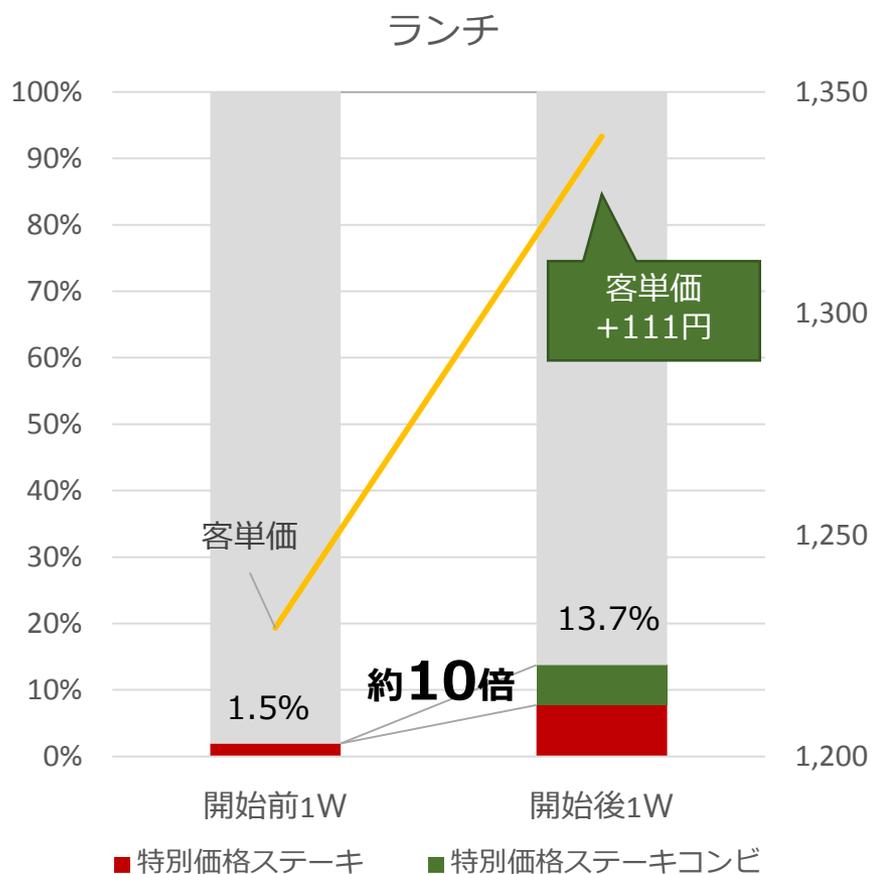


特別価格  
ステーキ

特別価格  
ステーキコンビ



# 夏のステーキ祭り開始後のメニュー構成比推移



特別価格メニューの出数増加により客単価上昇  
来店されたお客様へ付加価値の高い商品の提供



**満足度向上**

## 下期施策②コロナ対策

### 緊急対応

5月1日～  
透明ビニールカーテン  
設置して営業



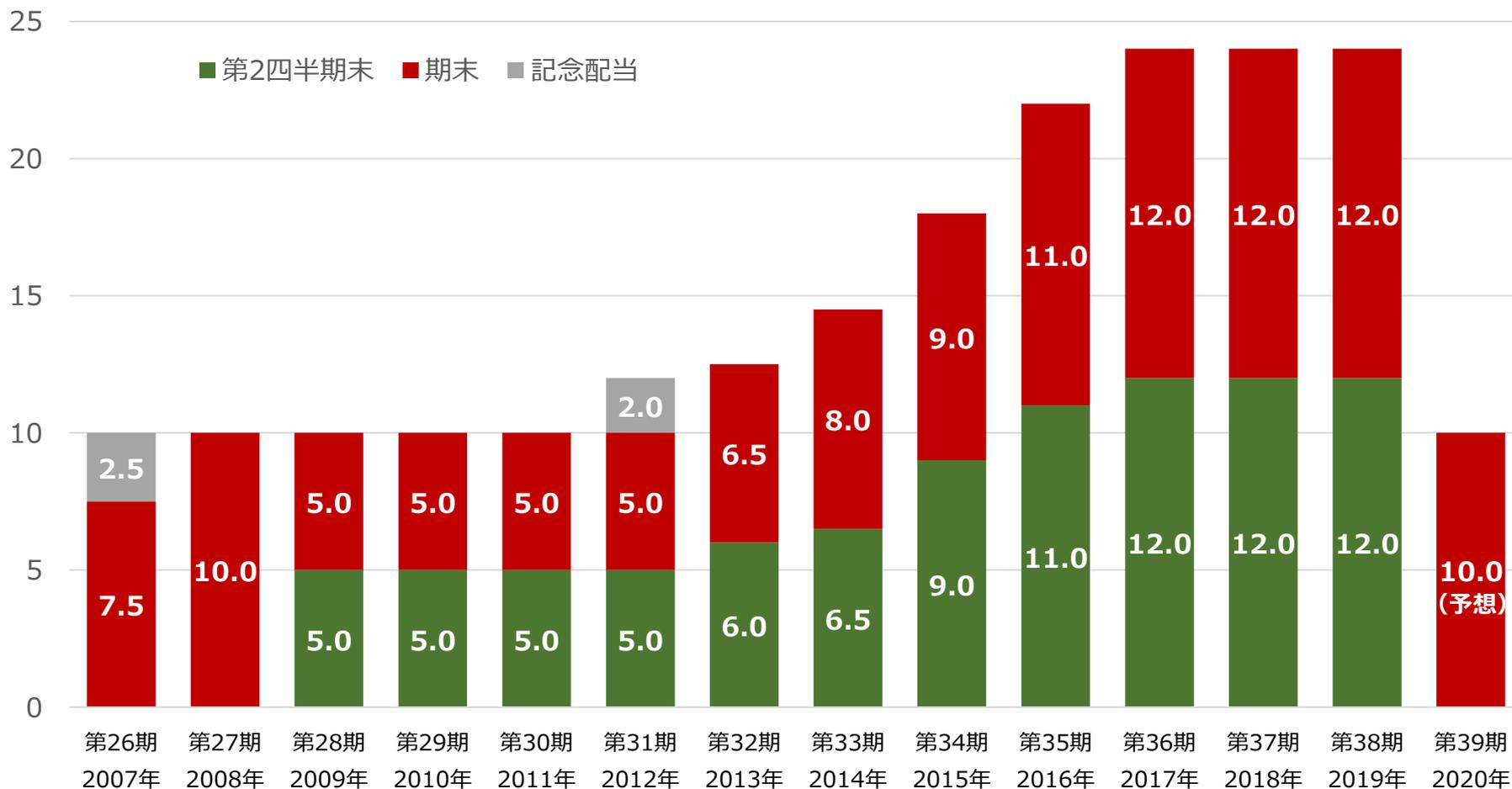
### 今 後

新たにスニーズガードを  
8月末までに設置予定



# 配当予想

将来の事業展開に備え内部留保に努めるとともに、安定的な配当を基本方針（配当性向10%～20%）



※2013年6月30日を基準日として1株につき2株の株式分割、2015年6月30日を基準日として1株につき2株の株式分割を実施しておりますので、2007年12月期の期首に当該分割が行われたと仮定し、記載しております。

# 株主優待

年 **2** 回の株主優待

	権利確定		優待発送
中間	6月	→	9月
期末	12月	→	3月

所有株式数 (株)	株主優待券	魚沼産コシヒカリ	
			
100~199	<b>2,000円分</b>		
200~499	<b>3,000円分</b>	もしくは	<b>2 kg</b>
500~999	<b>5,000円分</b>	もしくは	<b>4 kg</b>
1,000~1,999	<b>8,000円分</b>	もしくは	<b>5 kg</b>
2,000~	<b>15,000円分</b>	もしくは	<b>10kg</b>

## 3. 參考資料

# 会社概要

2020年6月30日現在

社名	株式会社ブロンコビリー
創業	1978年
設立	1983年12月26日
資本金	22億10百万円
本社所在地	愛知県名古屋市名東区平和が丘一丁目75番地
代表者	代表取締役社長 竹市 克弘
事業内容	ステーキ、ハンバーグのレストラン事業
展開地域	愛知、岐阜、三重、静岡、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、東京、埼玉、神奈川、千葉
店舗数	全店直営にて133店舗
従業員数	557名
HPアドレス	<a href="http://www.bronco.co.jp/">http://www.bronco.co.jp/</a>



# 沿革

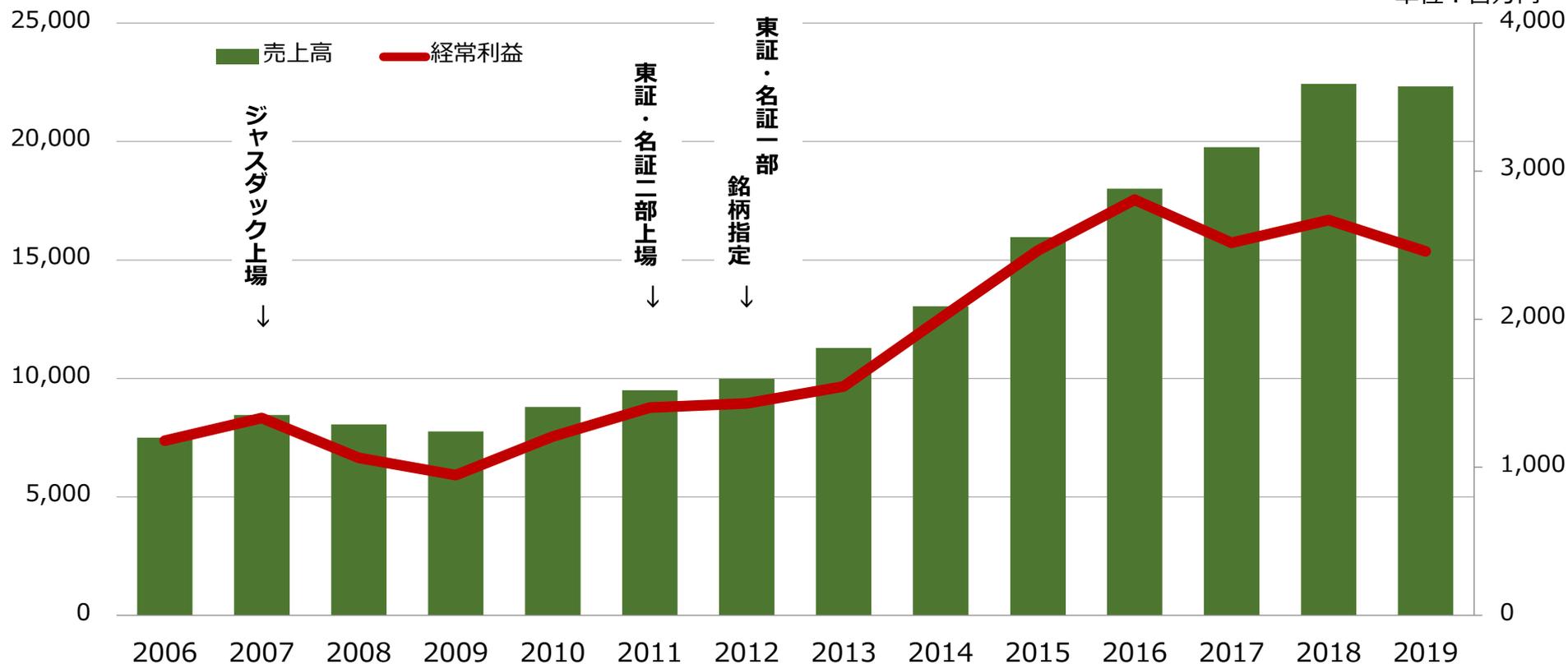
1983年12月	ステーキレストラン経営を目的として名古屋市北区に株式会社ブロンコを設立
1993年 6月	多店舗出店に備え、愛知県春日井市に自社工場を開設
1995年 1月	株式会社ブロンコビリーに商号変更
1997年12月	本社を名古屋市名東区に移転
2004年 6月	オープンキッチンによる炭焼き、大かまどごはん、サラダバー導入の改装開始
2006年 4月	本社トレーニングセンター内に、ケーキ工場を開設 客席数の増加、分煙化、内外装のリニューアルを開始
2007年11月	JASDAQ上場
2008年 9月	関東地区出店開始
2011年 8月	東証、名証市場第二部上場
2012年 8月	東証、名証市場第一部銘柄指定
2013年 3月	創業者 竹市靖公 代表取締役会長に 代表取締役社長に竹市克弘就任
2014年 5月	関西地区出店開始
2014年11月	関東地区の多店舗出店に備え、神奈川県厚木市に自社工場を開設
2016年 4月	100店舗となる鹿浜店（東京都足立区）開店
2019年 3月	トレーニングセンター併設のオフィスビル「BBビル」を名古屋駅前に開設



# 業績推移 (2006~2019年12月期)

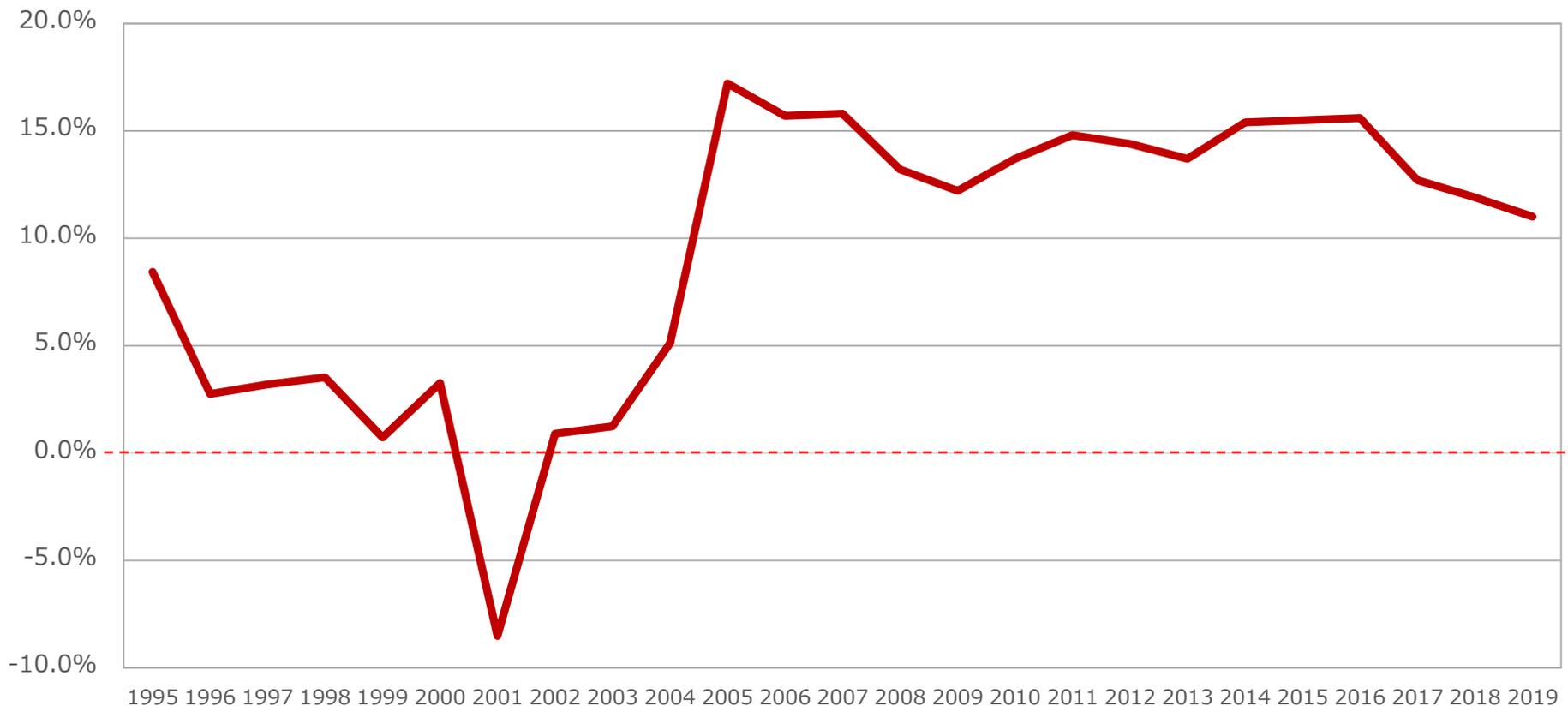


単位：百万円



年度	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
売上高	7,497	8,459	8,064	7,767	8,796	9,503	9,983	11,290	13,049	15,926	18,010	19,765	22,432	22,324
営業利益	1,204	1,355	1,064	938	1,191	1,374	1,403	1,527	2,013	2,449	2,754	2,446	2,597	2,395
経常利益	1,180	1,333	1,064	947	1,207	1,404	1,432	1,546	2,007	2,463	2,807	2,516	2,669	2,458
当期純利益	610	798	583	523	604	700	869	880	1,237	1,626	1,883	1,744	1,787	1,544
経常利益率	15.7%	15.8%	13.2%	12.2%	13.7%	14.8%	14.4%	13.7%	15.4%	15.5%	15.6%	12.7%	11.9%	11.0%

# 経常利益率推移 (2006~2019年12月期)



年度	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
経常利益率 (%)	8.4	2.8	3.2	3.5	0.7	3.3	▲8.5	0.9	1.2	5.1	17.2	15.7	15.8	13.2	12.2	13.7	14.8	14.4	13.7	15.4	15.5	15.6	12.7	11.9	11.0
順位	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3位	2位	3位	3位	7位	6位	3位	2位	2位	1位	1位	2位	4位	5位	6位

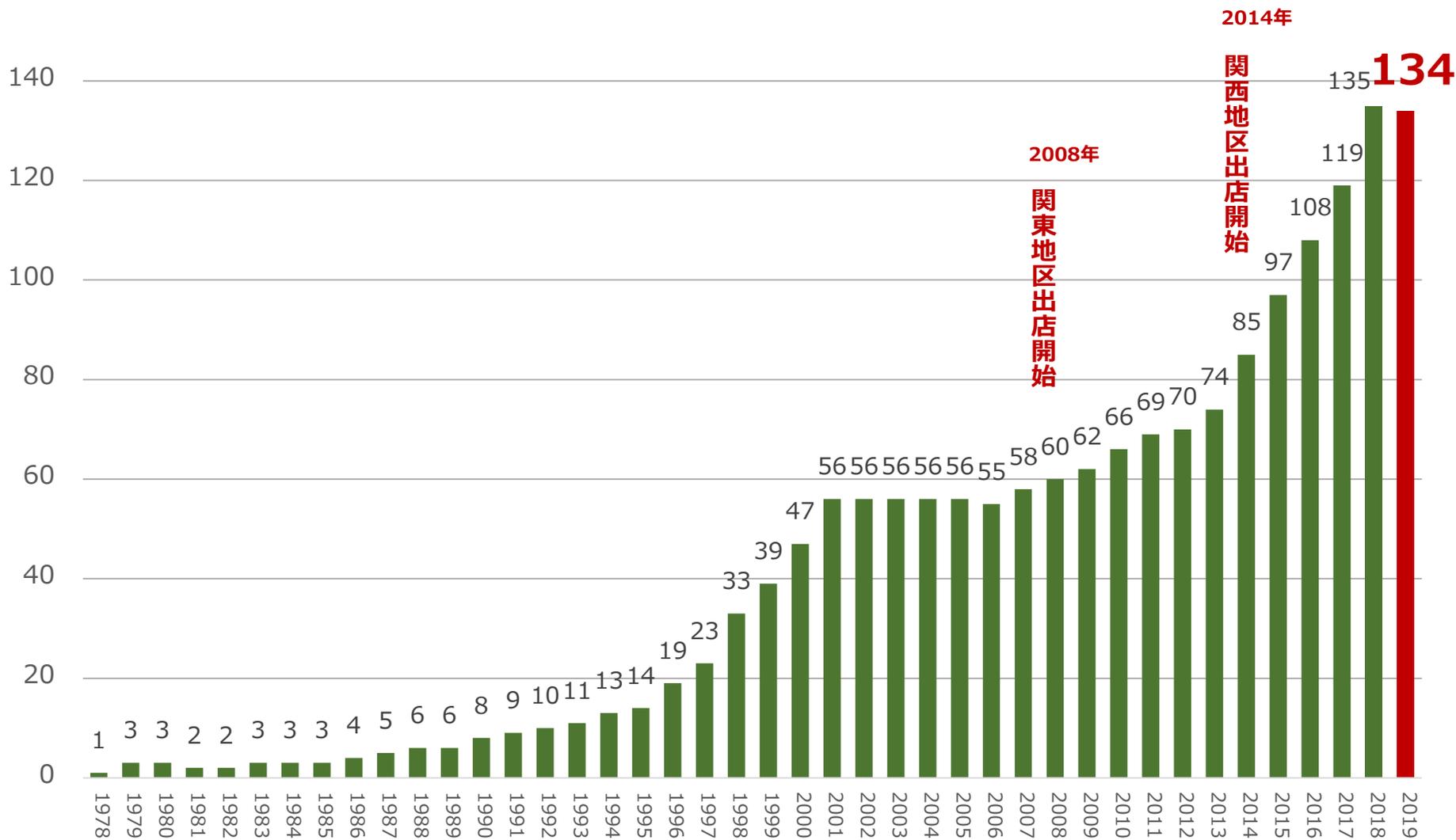
※順位は「日経MJ飲食業界 経常利益率ランキング」引用

# 株価推移

※2013年6月30日及び2015年6月30日を基準日として、1株につき2株の分割を実施。  
それ以前の株価は当該分割が行われたと仮定し、記載しております。



# 店舗数推移 (2006~2019年12月期)



# 競合他社店舗数比較



注) 各社のHPより当社独自で調査・集計したものです。

	2020年6月30日現在 店舗数														2016年		2017年		2018年		2019年		2020年				
	合 計	東海				関東				関西				小 計	他 県		出店数	閉店数	出店数	閉店数	出店数	閉店数	出店数	閉店数			
		愛知県	岐阜県	三重県	静岡県	東京都	埼玉県	神奈川県	千葉県	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府		兵庫県	構成									%		
																										出店数	閉店数
当 社	133	42	10	4	8	10	12	13	14	4	4	1	6	5	133	0	0%	12	1	12	1	16	-	5	6	-	1
B 社	260	7	3	5	9	21	15	17	23	5	5	6	18	12	146	114	44%	1	8	-	5	-	-	1	6	-	2
M 社	130	18	4	3	2	2	6	2	5	2	2	1	3	4	54	76	58%	13	5	2	5	-	-	5	6	1	14
G 社	136	9	1	2	6	8	19	20	9	2	3	3	6	5	93	43	32%	6	11	-	-	2	1	3	4	1	2
A 社	68	23	4	4	14	2	4	6	6		1			1	65	3	4%	11	1	7	-	2	-	7	4	2	1
I 社	292	17	1	3	4	70	16	22	17	2	4	2	23	12	193	99	34%	40	1	73	-	211	2	111	17	2	202
D 社	63					8	30	2	1		2	2	7	2	54	9	14%	-	-	-	2	-	1	-	4	-	2
F 社	40					12	2	7	5		2		4	2	34	6	15%	-	-	-	1	-	2	-	3	-	-
K 社	22					5	1	3	2						11	11	50%	-	29	-	22	-	19	-	14	-	5
C 社	18					5	2	3			1		3		14	4	22%	-	3	-	5	-	1	-	12	-	-

# 本日はお忙しい中、誠にありがとうございました

本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上でご利用ください。

なお、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

お問い合わせ先) 経営企画部経営企画課

TEL : 052-856-4129

FAX : 052-856-0529

当社IRサイトもご覧下さい <http://www.bronco.co.jp/ir/>